

社会統計学習会拡大版(新・地域医療構想) 京都府における地域医療圏の現状と課題

(オンライン開催・無料)

ゲスト講師： 塩見 正・京都医療介護労働者組合連合会(京都医労連)

2026 年 8 月 26 日 (水) 19～21 時 Zoom

ID: 821 3886 5629 パスコード: 694102

●社会統計学習会とは

当研究所副理事長の後藤道夫が講師をつとめ、貧困・雇用・賃金、社会保障の給付や利用者負担などについて、公表統計を使いながらどのように議論してきたのかを学んでいます。登録メンバーによるオンライン開催ですが、今回のような拡大版も適宜あります。

●地域医療はどうなるのか

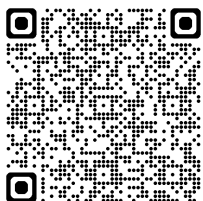
厚労省は「新たな地域医療構想」について「85 歳以上の増加や人口減少がさらに進む 2040 年とその先を見据え、全ての地域・世代の患者が、適切に医療・介護を受けながら生活し、必要に応じて入院し、日常生活に戻ることができ、同時に、医療従事者も持続可能な働き方を確保できる医療提供体制を構築」するものとしています。

今回は京都医労連の塩見様から、厚労省からこの 7 月 3 日に公表された新・地域医療構想策定ガイドラインの概要と問題点、京都府の医療統計を使った京都府北部の地域医療の現状と地域医療構想の影響について、お話をいただく予定です。

●当日の予定：

- ・塩見正（京都医労連）：地域医療構想策定ガイドラインの概要と問題点、京都の状況（60 分）
- ・八田英之（研究所副理事長・全日本民医連顧問）：千葉の医療圏再編の状況（20 分）
- ・後藤道夫・研究所副理事長・都留文科大学名誉教授、高山一夫・研究所理事長・京都橘大学教授からコメント、および全体質疑・意見交換

※資料について： 当日、画面共有とチャット添付予定ですが、事前送付希望者は登録フォーム（QR コードあるいは下記の URL）から、メールアドレスを登録ください。



<https://forms.gle/SHFxxwqZoymwvhPan8>

【お問い合わせ先】 特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

東京都文京区湯島 2-7-8-2F 電話：03(5840)6567 Fax：03(5840)6568

e-mail：inoci@inhcc.org

URL：https://www.inhcc.org/